

慶祥生が選ぶ

# 「今年の漢字」発表会

2018年の振り返りと、ニュース等の報道を通じて社会に興味を持ってほしいという国語科教員の思いから始まった「立命館慶祥生が選ぶ今年の漢字」の校内発表会を行います。



日時・・・12月10日（月）12：05～12：25

場所・・・美術室（平面）場所変更可能性あり 揮毫・・・中学2年4組 海老根 憲伸

（「全国書画展覧会」筆都大賞、「曹洞宗青少年書道展」大本山總持寺監院賞、

「全国書き初め展覧会」日本書き初め大賞、「成田山全国競書大会」成田山賞など受賞多数）

京都・清水寺での森清範貫主の揮毫発表にならい、本校随一の書道家として知られる海老根君の揮毫により、発表いたします。慶祥生たちが国語の授業中に取り組んだ「今年の世相を表す漢字一文字を考えよう」という企画は、単なる予想ではありません。一年の様々なニュースを振り返り、その一つひとつが社会に与えたインパクトを漢字一文字に集約しようと真剣に考え抜いた生徒たちは、身の回りの漢字に対してより親しみを感じていることでしょう。

10日の発表会では、慶祥生が選んだ「今年の漢字」5～2位を理由とともに発表。そして最後に第1位の文字を、海老根君の揮毫により発表します。ご期待ください。